

Qatar Supreme Committee for Delivery & Legacy
(2022 年サッカーW 杯カタール大会伝送と遺産の最高委員会)

2021 年 11 月 25 日

カタール、FIFA ワールドカップ 2022™ の 7 番目の会場 「スタジアム 974」の完成を発表

11 月 30 日開催 FIFA アラブカップ™ で初めて使用

Supreme Committee for Delivery & Legacy (伝送と遺産の最高委員会 以下、最高委員会)は、FIFA ワールドカップ 2022™ で使用する「スタジアム 974」を公開しました。このスタジアムは、2021 FIFA アラブカップ™ の初日である 11 月 30 日にアラブ首長国連邦とシリアが対戦する際、試合会場として初めて使用されます。

スタジアム 974 は、同組織委員会が建設する 7 番目の会場です。その他、ハリーファ国際スタジアム、アル・ジャヌーブ・スタジアム、エドゥケーション・シティ、アフメド・ビン・アリー・スタジアム、アル・ベイト・スタジアム、アル・サマーマ・スタジアムの 6 つの会場はすでに完成しています。

以前はラス・アブー・アブード・スタジアムの名称で知られていたスタジアム 974 は、主に輸送用コンテナで造られ、ドーハ港近くの、壮観なウエストベイのスカイラインを対岸に臨みます。このスタジアムは、FIFA ワールドカップ史上初めて、全面的に取り外しが可能な革新的設計を採用しています。

カタールワールドカップ 2022 の開催期間中、4 万人を収容するスタジアム 974 は 16 ステージのラウンドまで 7 試合の会場となります。11 月 30 日から 12 月 18 日まで開催される 2021 FIFA アラブカップにおいては、準決勝の第 1 試合や 3 位決定戦などの 6 試合が行われます。

このスタジアムの新しい名称は、建設に使用された輸送用コンテナの数と、国際電話でのカタールの国番号にちなんでいます。また、ハマド国際空港、ドーハ空港、ハマド港に程近いカタールの玄関口としてのスタジアムの立地を反映したものでもあります。スタジアム 974 は、ドーハ・メトロゴールドラインのラス・ブー・アブード駅から 800m の場所に位置しています。

最高委員会の H.E.ハッサン・アル・タワディ(H.E. Hassan Al Thawadi)事務局長は、次のように述べています。「スタジアム 974 の完成を発表できることを誇らしく思います。中東・アラブ地域初となる FIFA ワールドカップの開催が近づく中、新スタジアムの完成は 2022 年に向けた新たな節目となります。この革新的な会場は、今後の大規模イベント会場の流れを変える存在になると考えています。そして、ワールドカップによってもたらされる力強いレガシーの新たな事例ともなります」

最高委員会の運営オフィス委員長兼テクニカルデリバリーオフィス副委員長兼エンジニアであるヤシール・アル・ジャマル(Yasir Al Jamal)は、次のように述べています。「ひととき目を引くスタジアム 974 は、サステナビリティとイノベーションの誇るべきシンボルです。この会場の完成によってまた一つ、FIFA ワールドカップの開催に向けた取り組みにおいて重要な瞬間を迎えることができました。あらゆるインフラプロジェクトに関して確固たる進捗が見られており、間もなく開催される FIFA アラブカップでは、スタジアム 974 が初めて試合会場となるのが楽しみです」

スタジアム 974 は、その革新的な設計から自然に換気されるため、空調が不要です。躯体の多くにリサイクルされた鋼鉄が使用されているほか、水効率に優れた方法によって従来のスタジアム建設と比較して水使用量が 40%削減されています。元請業者は HBK コントラクティング社で、TiME カタール社がプロジェクトマネージャーを務めています。

【2022年サッカーW杯カタール大会伝送と遺産の最高委員会について】

2011年にカタール国によって設立された [Supreme Committee for Delivery & Legacy](#) (伝送と遺産の最高委員会) は、同国が FIFA ワールドカップ 2022 を主催するために必要なインフラストラクチャと開催国としての計画と運用の提供を担当しています。国の開発目標の達成に向けて、カタールおよび中東、アジア、そして世界に永続的な遺産を生み出します。また、当委員会とステークスホルダーが提供するスタジアムおよびその他のインフラは、サステナビリティとアクセシビリティを中核にする、コンパクトでコネクタされた FIFA ワールドカップに貢献します。大会後、スタジアムとその周辺施設は、地域コミュニティの活気に満ちたハブとなる予定で、構築を目指す遺産の不可欠な要素となります。当委員会は、Qatar 2022 Local Organising Committee (LOC) と緊密に連携し、世界中からカタールを訪れるサッカーファンの方々に、熱狂に包まれたエクスペリエンスとホスピタリティをお届けします。 [Generation Amazing](#)、[Challenge 22](#)、[Workers' Welfare](#)、[Community Engagement](#)、[Josoor Institute](#) 設立など数々のプログラムを通じて、当委員会はサッカーの力によりカタール国内およびアジア地域のコミュニティの人と人とのつながりと、社会的、経済的、環境的発展を促します。

本件に関するお問合せ

2022年サッカーW杯カタール大会伝送と遺産の最高委員会 日本 PR 事務局
アリソン・アンド・パートナーズ株式会社 多賀/内山
E-mail: Qatar_pr_japan@allisonpr.com

###